

# 映画いのちの山河～日本の青空Ⅱ～

## 東日本大震災チャリティーアンコール上映会

県内2万5千人が鑑賞した、名作！  
震災後だからこそもう一度見たい！の  
声に応え上映します。



**とき** 7月9日(土)

- ①第1回目 10:30～
- ②第2回目 13:30～
- ③第3回目 18:00～

※上映時間は約2時間です。

**ところ** 岩手教育会館  
大ホール

**入場無料**

会場では「東日本大震災義捐金」のお願いをいたします。

50年前、「豪雪・多病・貧困」の三悪を抱えた沢内村(現西和賀町)が、老人・乳児の医療費無料化、全国初の乳児死亡率ゼロを実現。自分たちで「いのちを守った村」になるまでの感動のドラマです。

深澤晟雄(ふかさわまさお)村長と沢内村の人びとが闘った「生命行政」から、いま私たちは何を学び、震災復興に取り組めるのでしょうか。未曾有の津波・地震・原発被害の中で、「憲法二十五条」(生存権)はどのように保障されているのでしょうか。「いのちを何よりも大切にする」「生命の尊重されない政治や世相はあってはならない」「命に格差があってはならない」という深澤村長の哲学は、今こそいかされるべきです。

「いのちの尊厳」を高らかに謳う「映画・いのちの山河—日本の青空Ⅱ」。鑑賞しそびれていた方、もう一度見たい方、この機会をどうぞお見逃しなく！

(予告)7月16日(土)13時からは、盛岡市勤労福祉会館(紺屋町)にて「今こそいのちを守る行政を！」(仮称)のシンポジウムを開催します。いのちが尊重されていない被災地の現状と、これからを考えあいます。

主催 劇映画「いのちの山河～日本の青空Ⅱ～」製作・上映運動を成功させる岩手の会

連絡先:岩手県生協連 TEL019-684-2225